令和7年度

外国人生徒等に係る特別枠選抜募集要項

福島県立いわき総合高等学校

₹973-8404

福島県いわき市内郷内町駒谷 3-1 電 話 (0246)26-3505(代)

1 アドミッション・ポリシー

- (1) 本校の特色や校風について理解した上で、本校で学びたいという意欲を持つ生徒。
- (2) 他者と力を合わせながら、自己実現のために必要な力の向上を目指す生徒。
- (3) 新しいことにチャレンジしながら、仲間と切磋琢磨し合い、高校生活の充実を目指す生徒。

2 対象学科及び募集定員

| 課程 | 学 科 | 募集定員 |
|-----|------|------|
| 全日制 | 総合学科 | 若干名 |

3 通学区域

県下一円

4 出願資格

外国人生徒等に係る特別枠選抜に出願することのできる者は、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者で、かつ下記の条件(3)を満たす者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校若しくは中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を卒業又は修了した者、あるいは令和7年3月卒業見込又は修了見込の者(以下「卒業者及び卒業見込の者」という。)
- (2) 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者
- (3) 条件
 - ① 外国人生徒の場合

保護者と共に福島県内に居住しているか又は居住予定の外国籍を有する者で、入国後の在日期 間が6年以内であり、外国人生徒等に係る特別枠選抜を希望する者

ただし、「入国後の在日期間が6年以内」とは、原則として、入国した日から令和7年2月1日 現在で6年が経過していない場合をいう。.

② 海外帰国生徒の場合

海外に引き続き1年を超える期間在留して帰国し、令和7年2月1日現在、帰国後6年以内で、 保護者と共に福島県内に居住し、外国人生徒等に係る特別枠選抜を希望する者

ただし、保護者の帰国が遅れるときでも、保護者が志願者の入学後 1 年以内に帰国し、県内に

志願者と同居することが確実であれば出願を認める。

5 出願方法

- (1) 中学校卒業者及び卒業見込の者は、在学(出身)中学校長を通して、本校校長に出願する。
- (2) 上記(1)以外の者は、直接、本校校長に出願する。

6 出願期間

令和7年2月4日(火)から2月7日(金)までとする。

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、出願最終日は午前9時から正午までとする。

県外等から郵送により出願する場合は、速達・書留とし、必要額の切手を貼付した返信用封筒(長形3号・住所氏名を記載したもの)を同封の上、令和7年2月7日(金)正午までに必着とする。その場合、事前に本校校長に連絡する。

7 出願に必要な書類

- (1) 中学校卒業者及び卒業見込の者
 - ① 入学願書(県教育委員会において作成したもの)
 - ② 令和7年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書(以下「調査書」という。県教育委員会所 定の様式)

なお、提出期間は令和7年2月14日(金)から2月17日(月)までとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとする。

ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。

また、本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。

- ③ 受験票用紙(県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、在学(出身)学校名、 志願者氏名を記入したもの)
- ④ 入学検定料納付済証明書用紙(県教育委員会において作成したものに、在学(出身)学校名、志願者氏名及び出願課程名を記入したもの)
- (2) 上記(1)以外の者
 - ① 入学願書(上記(1)①に同じ)
 - ② 健康診断書(令和7年1月以降に医師の診断を受けたもの)

ただし、この要項に示した「4 出願資格」の「(2) 中学校卒業者と同等以上の学力があると 認められる者」のうち、文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した 在外教育施設の当該課程を修了した者については、健康診断書の提出を免除することができる。

- ③ 履修証明書、学習成績証明書 ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの。
- ④ 受験票用紙(県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、志願者氏名を記入したもの(上記(1)③に同じ))
- ⑤ 入学検定料納付済証明書用紙(県教育委員会において作成したものに、志願者氏名及び出願課

程名を記入したもの(上記(1)④に同じ))

- ⑥ 外国人生徒等については、そのことを証明する書類を添付する。
 - ◇外国人生徒……市町村長が発行する「住民票の写し」
 - ◇海外帰国生徒……海外生活を証明する書類(在住期間明示のもの)
- ⑦ 外国人生徒等特別枠選抜適用申請書(県教育委員会において作成したもの)
- ⑧ 入学願書には、入学検定料として、2,200円の「福島県収入証紙」を貼付する。 ただし、志願者において消印しない。

8 自己申告書の提出

- (1) 自己申告書の提出を希望する者は、厳封の上、本校校長あて親展とし、書留で郵送するか又は持参する。郵送の場合には、志願者の住所、氏名を記入し、必要額の切手を貼付した返信用封筒(長形3号、住所氏名を記載したもの)を同封する。
- (2) 自己申告書の提出があった場合、本校校長は、自己申告書受領書(県教育委員会所定の様式)を交付する。
- (3) 提出期間は、令和7年2月14日(金)から2月17日(月)までとする。 郵送の場合には、令和7年2月17日(月)の消印有効とする。 持参の場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとする。 ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。

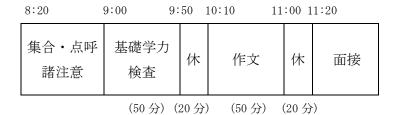
9 選抜方法及び選抜資料

調査書の審査結果、作文の結果、面接の結果及び基礎学力検査の結果を資料として、選抜を行う。

| 調査書 | 作 文 | 面 接 | 基礎学力検査 |
|-------------|----------------|-----------|-------------|
| 「各教科の学習の記 | 日本語による作文を | 日本語による個人面 | 基礎学力検査(数学、 |
| 録」は段階評価とし、 | 実施する。 | 接を実施する。 | 英語)を実施する。 |
| 「特別活動等の記録」 | あるテーマについ | 面接は、段階評価す | 基礎学力検査の満点 |
| 及び「長所・特技等の記 | て、400字以上 500字以 | る。 | を 100 点とする。 |
| 録」、部活動や地域クラ | 内で自分の感想や思い | | |
| ブ活動等の実績や取組 | を述べる作文とする。 | | |
| 等は点数化しないが、 | 作文は、段階評価す | | |
| 内容を精査する。 | る。 | | |
| 本県所定の調査書の | | | |
| 記載が困難な場合は、 | | | |
| 外国における最終学校 | | | |
| の成績証明書、又はこ | | | |
| れに代わるもので代替 | | | |
| することができる。 | | | |

10 検査日時及び会場等

- (1) 日 時 令和7年3月5日(水)
 - ① 集合時刻 午前8時20分
 - ② 開始時刻 午前9時
- (2) 集合場所 本校 北校舎(校舎入口は西昇降口)
- (3) 日 程



(4) 注意事項

- ① 受験票、上ばき、下足袋、昼食、鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、コンパス、定規(分 度器機能を有する定規を除く)を持参すること。下敷、分度器は使用できない。
- ② 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

11 追検査等の実施

- (1) 令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱の定めるところにより、追検査等の受験資格がある志願者がいる場合には、追検査等を実施する。手続き等については、令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱による。
- (2) 追検査等の実施日及び会場は次のとおりとする。
 - ① 実施日 令和7年3月11日(火)
 - ② 会 場 本校
- (3) 集合時間及び日程については、以下のとおりとする。

集合時刻 午前8時20分

開始時刻 午前9時



(50分) (15分) (50分) (15分)

(4) 集合時間、集合場所、日程等の詳細は出願者数が確定した後、中学校卒業及び卒業見込の者については、在学(出身)中学校長を通して連絡する。

また、それ以外の者については、直接連絡する。

(5) 令和7年3月5日(水)の検査の際、インフルエンザ罹患、新型コロナウイルス感染症罹患及び体調不良等により別室で受験した志願者で、検査等の一部を欠席した者が追検査の対象となる場合についても、追検査等を受験できる。

12 合格者発表

- (1) 令和7年3月14日(金)正午以降に本校で発表する。
- (2) 合格通知書は、合格発表当日に受験票と引き換えに本人へ交付する。
- (3) 電話による問い合わせには応じない。
- (4) 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消す場合がある。

13 その他

障がい等のある志願者に対する配慮及び入学者選抜に関するその他の事柄については、令和7年度 福島県立高等学校入学者選抜実施要綱による。